

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 20-260

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

・ 研究課題名： COVID-19感染拡大下における結腸癌患者の臨床病理学的因子の変化

・ 目的： Coronavirus Disease 2019(以下、COVID-19)は2019年12月に中国武漢市で初めて患者が報告された新型コロナウイルス感染症である。2020年1月15日には日本国内で初のCOVID-19患者第一例目が報告され、現在も世界中で感染制御が困難な状況である。本邦でも感染対策目的に不要不急の外出自粛などが要請されており、検診受診や医療機関の受診控えが懸念されている。当科における結腸癌手術症例に関して、COVID-19感染拡大前と感染拡大後での臨床病理学的検討を行い、COVID-19の感染拡大による影響を検討したい。

・ 研究期間： 臨床研究IRB承認日～2022/3/31

・ 研究対象： 2019/4/1～2019/08/31、2020/04/01～2020/08/31

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 年齢、性別、BMI、ASA-PS、術前CEA値、術前CA19-9値、検診または人間ドッグ受診の有無、術前合併症の有無、術前壁進達度、術前リンパ節転移、術前遠隔転移、術前ステージ、術式、手術時間、出血量、輸血量、癌占居部位、緊急手術の有無、手術待機日数、郭清度、根治度、合併切除臓器、病理学的深達度、病理学的組織型、病理学的リンパ節転移、病理学的ステージ、リンパ管侵襲、静脈侵襲、腫瘍径、環周率、入院期間、術後合併症

③ 利用する者の範囲

： 消化器外科 助教（臨床フェロー）片岡 温子

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 消化器外科 助教（臨床フェロー）片岡 温子